

竹の子だより



第112号 平成30年7月28日(土) 発行

発行責任者 坂井 正志

編集 明星会広報委員会

発行 社会福祉法人 明星会



イラスト M.R

【住所】〒250-0052 神奈川県小田原市府川752-5 【TEL】 0465-32-7740 【FAX】 0465-32-7741

【E-mail】 info@takenokogakuen.jp 【HP】 <http://myoujoukai.org>

【事業】 竹の子学園 竹の子ケアセンター パン工房ハッピー 竹の子ホーム

相談支援センターエール 相談支援センターりあん(足柄上地区委託障害者相談支援事業所)

放課後等デイサービスぽっぷ ハッピー・ONE・STEP

※ 利用者の個人名・写真の掲載についてはご本人とご家族の了承を得ておこなっています。

・ボランティア募集

明星会では、行事や利用者様の日常生活に携わるボランティアをしてくださる方を定期的に募集しています。

ご興味のある方は、QRコードを読み取って頂くか、担当者までご連絡をお願いいたします。

担当：寺嶋眞保・奥津 TEL 0465-32-7740

明星会HP



竹の子学園



役員会等開催報告



監事監査

▼平成三十年五月二十九日、竹の子学園ヴィーホールにて、真壁監事及び真田監事による監事監査を実施しました。

第一回理事会

▼【平成三十年度第一回理事会】が平成三十年五月三十一日、竹の子学園ヴィーホールにて開催されました。▼決議事項については以下のとおり。①平成二十九年度事業報告承認（下記参照）②平成二十九年度計算関係書類及び財産目録承認③定時評議員会開催承認▼その他①監事監査報告②平成二十九年度資産の総額の変更登記③平成二十九年度社会福祉充実残額の算定結果。

定時評議員会

▼【平成三十年度定時評議員会】が平成三十年六月十四日、竹の子学園ヴィーホールにて開催されました。はじめに平成二十九年度事業報告（下記参照）があり、続いて決議に入りました。▼決議事項は以下のとおり。①平成二十九年度計算書類及び財産目録の承認、資産の総額の変更登記及び監事監査報告②理事及び監事の報酬等の総額の承認、及びそれに伴う「役員の報酬等の額及び役員及び評

議員に対する報酬等の支給の基準に関する規程」の変更の承認▼その他。平成二十九年度社会福祉充実残額の算定結果。



6月14日 定時評議員会の様子

平成二十九年度 事業報告



▼平成二十九年度は「竹の子ケアセンタ―」「放課後等デイサービスぼっぶ」が南足柄市塚原で事業を開始し一年が経過しました。それぞれで独自に行事を開催する等、隣接する「パン工房ハッピー」を含め、明星会として南足柄市における拠点となりました。▼また、職員育成を目的とした「人事考課制度」を本格的に導入し、前期九月、後期三月に常勤全職員を対象に行ないました。▼竹の子学園は、利用者様が望む「良質なサービス」とは何かを常に追及し続け、特に食事・

行事については充実したものを提供するよう努めました。また、利用者様のニーズに対し自己選択、自己決定を重視した「個別支援計画」に基づいた支援をおこない、今年度は一名の利用者様が、御実家に近い他法人のグループホームに移行することが出来ました。▼竹の子ケアセンターは、事業所として夏祭りを開催する等、一事業所としての独自性を強めるよう努力しました。▼パン工房ハッピーは、利用者様の就職活動に重点をおいた支援をおこないましたが、残念ながら今年度はどなたも就職には結びつきませんでした。▼竹の子ホームは、それぞれのホームの所属する自治会における避難訓練や行事に積極的に参加いたしました。また、日帰りでのレクリエーションを行い、地域での生活をより充実したものにいたしました。▼相談支援センターエールは、新たに「足柄上地区障害者等委託相談支援事業」を受託し、「県西障害保健福祉圏域相談支援等ネットワーク形成事業」の受託と合わせ、県西地区の相談支援体制を構築し、行政、福祉事務所及び他の福祉事業所等と連携し、福祉の増進を図るよう努めてまいりました。▼放課後等デイサービスぼっぶは、当初予定より多くの方に利用していただき、順調に運営することができました。▼公益事業の学習支援・居場所づくり事業ハッピー・O

NE・STEPは、利用されていた六名が高校へ進学することができました。また、以前利用されていた方が、専門学校を卒業し就職できたとの報告があり、その責務をはたすことができています。

▼法人 役員会開催状況・定時評議員会・理事会五回・監事による監査▽職員研究発表会九月二日開催▽新任研修四回・職員全体研修会・竹の子学園家族会合同研修会▼竹の子学園▽短期入所利用実績・五〇五ケース▽日中一時支援利用実績・小田原市一六三ケース・南足柄市二五ケース・真鶴町二〇ケース・大井町三ケース・山北町二ケース▼竹の子ケアセンター・稼働率九九パーセント・利用実績七三八六ケース▼パン工房ハッピー・就労支援状況・企業実習〇名・採用前実習一名・企業面接一名二社・会社見学二名二社・一般就労〇名▼竹の子ホーム・日帰りレク（東京スカイツリー等）▼相談支援センターエール・利用計画等提出状況・サービス等利用計画二二一件・継続モニタリング二九七件▽足柄上地区障害者等支援事業受託▽県西障害保健福祉圏域相談支援等ネットワーク形成事業受託▼放課後等デイサービスぼっぶ・利用実績二七一〇ケース▼ハッピー・ONE・STEP（公益事業）・学習支援・足柄上郡四〇回・南足柄市四〇回・居場所づくり八回・進路相談会二回

社会福祉法人 明星会 決算報告

法人単位 資金収支計算書

(自)平成29年4月1日 (至)平成30年3月31日

第一号第一様式 (単位:円)

勘定科目	予算	決算	差異
事業活動による収支			
収入			
就労支援事業収入	15,000,000	14,182,594	-817,406
障害福祉サービス等事業収入	581,710,000	577,287,823	-4,422,177
生活保護事業収入	4,500,000	3,896,000	-604,000
借入金利息補助金収入	167,000	167,000	0
経常経費寄附金収入	450,000	450,000	6,000
受取利息配当金収入	11,000	1,646	-9,354
その他の収入	16,900,000	14,633,936	-2,266,064
事業活動収入計(1)	618,738,000	610,624,999	-8,113,001
支出			
人件費支出	411,800,000	420,507,323	-8,707,323
事業費支出	75,545,000	84,584,149	-9,039,149
事務費支出	97,539,000	101,884,772	-4,345,772
就労支援事業支出	15,000,000	15,794,905	-794,905
支払利息支出	930,000	893,500	36,500
その他の支出	7,400,000	3,510,974	3,889,026
事業活動支出計(2)	608,214,000	627,175,623	-18,961,623
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	10,524,000	-16,550,624	-27,074,624
施設整備等による収支			
収入			
施設整備等補助金収入	801,000	801,000	0
施設整備等寄附金収入	1,940,000	1,330,000	-610,000
施設整備等収入計(4)	2,741,000	2,131,000	-610,000
支出			
設備資金借入金元金償還支出	8,750,000	8,983,000	-233,000
固定資産取得支出	4,320,000	3,573,400	746,600
施設整備等支出計(5)	13,070,000	12,556,400	513,600
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-10,329,000	-10,425,400	-96,400
その他の活動による収支			
収入			
積立資産取崩収入	5,000,000	4,599,880	-400,120
拠点区分間繰入金収入	51,200,000	0	-51,200,000
その他の活動による収入計(7)	56,200,000	4,599,880	-51,600,120
支出			
積立資産支出	5,195,000	5,036,700	158,300
拠点区分間繰入金支出	51,200,000	0	51,200,000
その他の活動支出計(8)	56,395,000	5,036,700	51,358,300
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-195,000	-436,820	-241,820
予備費支出(10)	0	0	0
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	-27,412,844	-27,412,844
前期末支払資金残高(12)	0	166,395,717	166,395,717
当期末支払資金残高(13)=(11)+(12)	0	138,982,873	138,982,873

法人単位 事業活動収支計算書

(自)平成29年4月1日 (至)平成30年3月31日

第二号第一様式 (単位:円)

勘定科目	本年度決算	前年度決算	増減
サービス活動増減の部			
収益			
就労支援事業収益	14,182,594	15,037,877	-855,283
障害福祉サービス等事業収益	577,287,823	537,336,705	39,951,118
生活保護事業収益	3,896,000	3,896,000	0
経常経費寄附金収益	450,000	557,000	-107,000
その他の収益	3,184,030	3,026,160	157,870
サービス活動収益計(1)	599,006,447	559,853,742	39,152,705
費用			
人件費	420,944,143	403,913,624	17,030,519
事業費	84,584,149	78,910,396	5,673,753
事務費	101,884,772	106,738,693	-4,853,921
就労支援事業費用	15,786,199	15,741,995	44,204
減価償却費	30,945,099	30,382,560	562,539
国庫補助金等特別積立金取崩額	-10,568,880	-10,078,633	-490,247
サービス活動費用計(2)	643,575,482	625,609,635	17,965,847
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	-44,569,035	-65,755,893	21,185,858
サービス活動外増減の部			
収益			
借入金利息補助金収益	167,000	179,000	-12,000
受取利息配当金収益	1,646	8,124	-6,478
その他のサービス活動外収益	11,449,906	12,088,914	-639,008
サービス活動外収益計(4)	11,618,552	12,276,038	-657,486
費用			
支払利息	893,500	537,380	356,120
その他のサービス活動外費用	3,510,974	5,016,991	-1,506,017
サービス活動外費用計(5)	4,404,474	5,554,371	-1,149,897
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	7,214,078	6,721,667	492,411
経常増減差額(7)=(3)+(6)	-37,354,957	-59,033,226	21,678,269
特別増減の部			
収益			
施設整備等補助金収益	801,000	2,774,000	-1,973,000
施設整備等寄附金収益	1,330,000	0	1,330,000
特別収益計(8)	2,131,000	2,774,000	-643,000
費用			
固定資産売却損・処分損	13,520	37,793	-24,273
国庫補助金等特別積立金積立額	3,271,000	1,000,000	2,271,000
特別費用計(9)	3,284,520	1,037,793	2,246,727
特別増減差額(10)=(8)-(9)	-1,153,520	1,736,207	-2,889,727
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	-38,508,477	-57,297,019	18,788,542
繰越活動増減差額の部			
前期繰越活動増減差額(12)	414,253,936	409,556,955	4,702,981
当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	375,745,459	352,259,936	23,491,523
その他の積立金取崩額(14)	0	62,000,000	-62,000,000
その他の積立金積立額(15)	0	0	0
次期繰越活動増減差額(16)=(13)+(14)-(15)	375,745,459	414,253,936	-38,508,477

法人単位 貸借対照表

平成30年3月31日現在

第三号第一様式 (単位:円)

資産の部	当年度末	前年度末	増減	負債の部	当年度末	前年度末	増減
流動資産	161,189,019	182,618,106	-21,429,087	流動負債	31,417,042	24,978,991	6,438,051
現金	475,918	993,511	-517,593	事業未払金	7,157,072	7,281,050	-123,978
普通預金	49,563,817	75,628,536	-26,064,719	その他の未払金	4,751,240	2,978,553	1,772,687
定期預金	1,000,000	1,000,000	0	1年以内返済予定設備資金借入金	9,446,000	8,983,000	463,000
事業未収金	100,791,366	94,425,099	6,366,267	預り金	0	500	-500
未収金	4,082,340	2,988,153	1,094,187	職員預り金	10,062,730	5,735,888	4,326,842
未収補助金	0	973,000	-973,000				
貯蔵品	222,783	269,172	-46,389				
商品・製品	61,650	48,320	13,330				
原材料	173,454	178,078	-4,624				
前払金	4,195,990	5,279,060	-1,083,070				
仮払金	621,701	835,177	-213,476	固定負債	148,523,150	157,623,800	-9,100,650
固定資産	629,776,495	656,816,364	-27,039,869	設備資金借入金	110,744,000	120,190,000	-9,446,000
基本財産	465,975,075	481,921,490	-15,946,415	退職給付引当金	37,779,150	37,433,800	345,350
土地	88,519,920	88,519,920	0				
建物	941,417,880	941,417,880	0				
減価償却累計額△	-563,962,725	-548,016,310	-15,946,415				
その他の固定資産	163,801,420	174,894,874	-11,093,454	負債の部合計	179,940,192	182,602,791	-2,662,599
建物	134,725,529	134,725,529	0				
構築物	51,604,338	51,604,338	0	純資産の部			
車輦運搬具	54,449,885	52,712,485	1,737,400	基本金	47,293,020	47,293,020	0
器具及び備品	80,423,294	78,695,444	1,727,850	基本金	47,293,020	47,293,020	0
減価償却累計額△	-203,379,469	-188,475,415	-14,904,054	国庫補助金等特別積立金	187,986,843	195,284,723	-7,297,880
権利	1,871,200	1,871,200	0	国庫補助金等特別積立金	187,986,843	195,284,723	-7,297,880
ソフトウェア	1,287,493	1,287,493	0	その他の積立金	0	0	0
退職給付引当資産	37,779,150	37,433,800	345,350	その他の積立金	0	0	0
その他の固定資産	5,040,000	5,040,000	0	次期繰越活動増減差額	375,745,459	414,253,936	-38,508,477
				次期繰越活動増減差額	375,745,459	414,253,936	-38,508,477
				(うち当期活動増減差額)	-38,508,477	-57,297,019	18,788,542
資産の部合計	790,965,514	839,434,470	-48,468,956	純資産の部合計	611,025,322	656,831,679	-45,806,357
				負債及び純資産の部合計	790,965,514	839,434,470	-48,468,956

※詳細については、社会福祉法人明星会 ホームページをご参照ください。

ピクニック レクリエーション

四月二十一日大磯城山公園へ『初夏のピクニック』と銘打ってお肉いっぱいのお弁当を持って行って参りました。公園内で工事があり車椅子の方が通る事が出来ず、当初予定していた所でお弁当を食べることが出来ないハプニングがありました。広い公園だったので事なきを得無事にお弁当を皆で食べる事が出来ました。天気も良過ぎるぐらい良く時折吹く浜風が肌に心地よく感じました。(松井)



北條五代祭



五月三日北條五代祭りに行きました。出発前は天候が悪かったですが、次第に晴れて迫力のあるパレードをみる事が出来ました。

パレード以外にも小田

原城周辺を散策し、お祭

りの雰囲気

を存分に感

じる事が出



竹の子学園

六月十一日、六月十四日の四日間で開成町のおじさい祭りを見学してきました。あじさいは綺麗に咲いていました。あじさいは雨が降ってしまい、車内からあじさいを見学しました。残りの三日間は天気も良く、あじさいに水をあげたり、散策をして楽しまれました。綺麗なあじさいを見ながらのおやつタイムも皆さん楽しそうでした。

(寺嶋眞保)



あじさいまつり



動物園 レクリエーション

六月二日、動物園レクは、富士サファリパークに晴天の中、二十六名の利用者様が参加されました。園内のサファリゾーンに入り、熊やライオンが動いていると車内に大きな声が飛び交ったり、動物を見つけては喜ばれていました。猫の館で触れ合った利用者様は、猫に癒され素敵ない時を過ごされました。(細野)



第38回 県西地区 みんなのつどい

今年も小田原アリーナで行われた『みんなのつどい』に選抜メンバーで参加しました。参加した利用者様からは「竹の子学園の代表だから頑張らなくちゃ。」や「勝った報告を皆にしないとね。」と力強い言葉を聞くことが出来ました。パン食い競争では一番を目指す方や食べたいパンを目指す方と様々で、いつも食べているパン工房ハッピーのパンの他に、他事業所のパンを食べ舌鼓を打っている方もいました。お出かけリレーでは竹の子



学園の利用者様が、酒匂の渡しリレーではパン工房ハッピーの利用者様が参加しとても楽しそうに競技を行い、綱引きや玉入れは竹の子学園・パン工房ハッピーの利用者様とで力を合わせることができました。また、休憩時間では他施設の方との交流を楽しんだり、『みつばちマヤマヤ』さんのバンド演奏を聴き、思わず踊りだす方もいました。帰りのバスの中では「疲れたけど楽しかったー。」や「綱引きに負けて悔しいから、また来年も行きたい。」など、とても楽しまれた一日でした。(廣澤)



竹の子ホームレクリエーション



第十二回神奈川県障害者スポーツ大会が今年も開催されました。

四月八日ボウリング競技会は三位

入賞。二十九日陸上競技

会は一〇〇m二〇〇mで

優勝。

六月十日卓球競技会は

優勝、四位と多くの輝か

しい結果を出し、頑張ら

れた皆様に多くの拍手が

送られました。(土橋)



障害者スポーツ大会

日帰りレクリエーション



ホームレクリエーションでカップヌードルミュージアムと、五十周年を迎えた油壺マリンパークに行きました。マイカップヌードル作りでは皆さん好きな味や具材を選び、水族館散策をした後は、ランチやイルカショーを観て一日楽しく過ごしました。(土橋)



ぽっぷ休日稼働プログラム

ぽっぷの休日稼働プログラムでは初めての陶芸体験でした。中高生は手びねりで一段ずつ粘土を積み上げて湯飲みやマグカップを作りました。小学生は型抜きで家族分の箸置きや小皿を作り、一人ひとり素敵な作品が出来上がっていました。



富士見公園プレイパーク！ターザンロープや七輪焼きなど、普段経験できないことを存分に楽しんできました！

パン工房ハッピーの先生たちに教わりながら、パン作り体験をしました。生地を伸ばしたり丸めたり・・・自分たちで作った焼きたてのパンはとってもおいしかったです！(田邊)



竹の子ケアセンター ぽっぷ 竹の子ホーム

懇談会を 開催しました



竹の子ホーム

6月16日(土)

ご利用者様38名、ご家族・成年後見人13名、計51名の皆様にご参加頂きました。まず始めに、平成29年度の事業報告ならびに平成30年度の事業計画を報告いたしました。その後は、恒例の自己紹介タイム。皆様、プチ自慢を披露され、大いに盛り上がりました！たくさんの笑顔を励みに、今年度も職員一同、より一層努力して参ります。お忙しい中、ご出席頂き、ありがとうございました。（清田）

竹の子ケアセンター 5月19日(土)

ご利用者様17名、ご家族・成年後見人14名、総計31名の方に出席頂きました。坂井総合施設長の挨拶に続き、所長佐藤より平成29年度事業報告と、平成30年度事業計画等の報告を行いました。また、職員をはじめ、出席頂いた皆様にも自己紹介をして頂き、終始和やかな雰囲気で行う事ができました。お忙しい中、出席頂きありがとうございました。今後とも職員一同、より一層努力して参りたいと思います。（佐藤良美）

放課後等デイサービスぽっぷ 5月19日(土)

学校行事と重なった日程でしたが、7家族にご参加いただきました。坂井総合施設長の挨拶から始まり、保護者に自己紹介をしていただいたからは、場が和み、保護者同士での意見交換が活発に行われたことが印象的でした。また、質問も積極的に挙がり職員にとってとてもありがたい懇談会となりました。（安藤智美）

ピアサポーター 「フレンズ」始動!!



皆さん、「ピアサポーター」をご存知ですか？

「ピア」は、英語で「仲間」を意味します。一般的に、同じ問題や環境を体験する人が、対等な関係性の仲間を支え合うことを「ピアサポート」といい、自分の体験等を活かし、仲間として支え合う活動をする方たちを「ピアサポーター」といいます。

相談支援センターりあんでは、昨年度、知的障がい者を対象にしたピアサポーター養成講座を開催しました。その受講者八名が、今年度から「ピアサポーター」として、本格的に活動をスタートしています。

みんなで一緒に
考えた平成30年度の
スケジュールです!!



第一回目は、今年度の活動内容、そしてこの集まりの名前を検討しました。集まりの名前は、事前にいくつか考えてきてもらい、その場で発表してもらいました。「きずなのわ」「ひかり」「ラビッツ」など、次々と候補が挙がります。その中で選ばれたのが、「ハートフレンズ」。メンバーに男性もいるので、女性らしさが強いとの意見から、最終的に「フレンズ」に決まりました。

今年度、フレンズの活動は、ストレスへの対処法や対人関係を学ぶ勉強会、レクリエーション、他障がいのピアサポーターの方々との交流会と、全四回を予定しています。

フレンズの皆さん、頑張りました!! (山田)

職員全体研修会報告

職員全体研修では、小田原市で行っている生涯学習きらめき出前講座を利用し、地域包括の役目と介護保険について、地域包括支援センターとみずの石川様と吉田様をお招きし、講演して頂きました。

近年、利用者様でも介護認定を受ける方や介護施設へ移行される方が増えています。その為、障害に関わることで以外にも介護保険にはどのような種類がありどのようなサービスがあるのか知る必要ができました。昨今高齢化によりニュースや新聞でよく介護保険に関する事を目にすると思います。

しかし、地域包括って？と思われる方も多いと思います。主任介護支援専門員、保健師、社会福祉士三職種が連携し、介護に関わる総合相談支援、介護予防支援、介護予防ケアマネジメントなどを行なっているとの事でした。

お話し中「自分らしい生活」を送



れるようにその方の生活にどういうサービスが必要なのか考え支援を行なっているとありました。印象に残った言葉では、相談されてきた方に対して「窓口はこちらではありません」と断るのではなく、困っている人や悩んでいる人に寄り添う事を大切に行っていると話されていました。研修会後の感想では、「利用者様も歳を重ね、介護を必要とする方認知症になられる方もいる為、もっと介護について勉強したい」と思った。「介護保険の事も知識として必要」「対象者は高齢の方だが、支援内容や支援方法は我々の支援方針と同じと思った」等書かれていました。職種は違いますが、仕事をするうえで利用者様、ご家族との関わりが必要となる軸は、「寄り添う」こと。そして、利用者様が「自分らしく」生活するにはどういう支援が必要なのか考えて支援する事が大切だと再実感しました。

(岡田)

明星会研究会
今年も開催!

社会福祉法人明星会では、正職員全員参加による「研究会」を毎年開催しています。今年の研究発表会は九月一日に行う予定です。それに向けて各研究会ともに四月から五ヶ月間、グループワークを通して研究を行います。

今年は見護師・栄養士・事務職員で「専門職グループ」を結成しました。各グループの取り上げる研究テーマは以下のようになっています。優秀作は実践報告会等に推薦してまいります。(磯崎)

グループ名	平成30年度 研究テーマ
専門職	体重管理の為の個別支援計画と栄養ケアマネジメント
人権	防ごう! ヒューマンエラー
業務標準	防犯対策 第1回モニタリング ～A・M・A・D あなたのまわりは安全ですか?～
日中活動	「チャンス アンド チャレンジ」～これからのわたし～
就労	就職＝ゴールじゃない～私はこれで会社をやめました～
地域生活	孫と住みたい ～苦難を乗り越えて～
相談支援	地域生活支援拠点等整備事業って?
児童	「せんせい あのね…」 ～教育と福祉の連携～

新任研修

明星会に入職された方を対象に、新任職員研修を随時開催しています。参加者…竹の子学園…柏木杏実・吉田くるみ

岩市誉子・桐生貴子

田尻尚子

竹の子ケアセンター…梅本優美

ぼっぶ…山田隆幸

以上七名

安藤理事長より、基本理念他職員行動指針。坂井総合施設長より、法人沿革・組織人としての生活と規律、権利擁護。

磯崎事務長より、法人の役割、社会人としてのマナー等。その他、虐待事例を挙げて今後繰り返さない決意と反省を学んでいます。栄養士より、食事支援の実践等、看護師からは利用者様と職員の健康管理について、小島支援リーダーからは入所施設の機能、障害者福祉の概要の説明がありました。

研修を通じて、明星会の職員間でチームプレイを図ることの大切さを学ぶことができました。

「竹の子愛」から始まる、明星会の一員がまた増えた研修となりました。

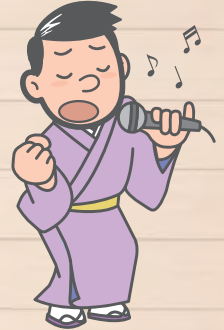
(林美貴)



第23回竹の子祭のお知らせ

日時 平成30年11月23日(金・祝)
10:00 ~ 14:00

場所 竹の子学園 (雨天決行)



皆さまのご協力・ご参加により竹の子祭も今年で23回目を迎えます。
皆さまとの楽しい交流の場となれますように、様々な企画を考えています。
地域の皆さまをはじめ、大勢の方々のご来場を心よりお待ちしております。

- * 法人紹介 * バザー * アトラクション * 模擬店各種 * ゲームコーナー
- * 陶芸体験・販売 * 七宝体験・販売 * パン販売(パン工房ハッピー) * 手芸品販売
- * 農作物販売 * 木工製品販売 * リース作りワークショップ * 外部出店

お問い合わせ

竹の子祭実行委員会・ボランティア募集
TEL. 0465-32-7740 (奥津・寺嶋眞保)

バザー品ご提供に
ご協力お願いいたします

お詫びと訂正

「竹の子だより」第百十一号(平成三十年四月二十八日発行)八ページの「ありがとう善意の気持ち」に誤りがありました。正しくは、
誤) 久保寺 莞三様
正) 久保寺 莞治様
大変失礼いたしました。訂正しお詫び申し上げます。(大橋)

ありがとう善意の気持ち

▼寄付

- ・ 小田原市社会福祉協議会様
- ・ 県立おだわら諏訪の原公園様
- ・ 小川 博様
- ・ 塚原歯科クリニック様
- ・ 清流の郷様
- ・ 奥津精米所様

▼共同募金

社会福祉法人神奈川県共同募金会様より公用車を助成して頂きました。



放課後等デイサービスぽっぴ
トヨタシエンタ

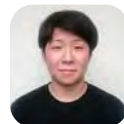


相談支援センターりあん
トヨタパッソ

新職員紹介



竹の子学園管理栄養士 田尻 尚子
利用者様が食事を通して笑顔になっ
てもらえるよう頑張りたいです。



竹の子学園 斉藤 梨恩
ご家族様、ご利用者様の希望に出来る
限り沿ったものを提供していきたいと
思っています。宜しくお願いします。



竹の子学園 大瀬 航平
利用者様並びにそのご家族から信頼
していただけるような支援ができれ
ばと思います。



竹の子ホーム 花山 美佐子
女学校の担任が文学青年だったせい
か私も本が大好き人間です。よろし
くお願いします。

退職者

竹の子学園の市川貴久恵さん、竹の子
ホームの中越敬子さんが退職されまし
た。お疲れ様でした。

編集後記

若い頃は暑さなど気にしないで汗だ
くで無我夢中になって遊んでいました
が、今ではなんとなく明日の体調を考
える歳になつてしまいました。それで
も暑さにも歳にも負けずに夏を満喫し
たいと思います。
熱中症に気を付け
ながら暑い夏を乗
り越えていきま
しょう。(大橋)

